

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 7 月 9 日 (2020.7.9)

【公開番号】特開 2018-68509 (P2018-68509A)

【公開日】平成 30 年 5 月 10 日 (2018.5.10)

【年通号数】公開・登録公報 2018-017

【出願番号】特願 2016-209959 (P2016-209959)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 1 日 (2020.6.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技区間として、ストップスイッチの有利な操作態様の報知を行わない第 1 区間と、ストップスイッチの有利な操作態様の報知を行うことができる第 2 区間と、を有し、  
所定の記憶領域を有する所定の記憶手段を備え、  
第 2 区間での遊技の実行に応じて前記所定の記憶領域の値を更新可能とし、  
前記所定の記憶領域に記憶されている値が所定条件を満たした場合は、第 2 区間を終了し、次遊技は第 1 区間での遊技となるよう構成され、  
特別図柄組合せが停止表示したことに基づいて特別遊技状態を開始可能とし、  
第 2 区間、且つ、前記特別遊技状態である遊技において、前記特別遊技状態の終了条件を満たさず、且つ、前記所定の記憶領域の値が前記所定の条件を満たしたときは、次遊技は、第 1 区間、且つ、前記特別遊技状態の遊技となるよう構成される  
 ことを特徴とするスロットマシン。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明は、遊技者の射幸心を著しく煽ってしまうことがないスロットマシンを提供することを目的としている。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

上述した課題を解決するために、本発明は、

遊技区間として、ストップスイッチの有利な操作態様の報知を行わない第１区間と、ストップスイッチの有利な操作態様の報知を行うことができる第２区間と、を有し、

所定の記憶領域を有する所定の記憶手段を備え、

第２区間での遊技の実行に応じて前記所定の記憶領域の値を更新可能とし、

前記所定の記憶領域に記憶されている値が所定条件を満たした場合は、第２区間を終了し、次遊技は第１区間での遊技となるよう構成され、

特別図柄組合せが停止表示したことに基づいて特別遊技状態を開始可能とし、

第２区間、且つ、前記特別遊技状態である遊技において、前記特別遊技状態の終了条件を満たさず、且つ、前記所定の記憶領域の値が前記所定の条件を満たしたときは、次遊技は、第１区間、且つ、前記特別遊技状態の遊技となるよう構成される

ことを特徴とする。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

上述した発明によれば、第２区間における遊技の実行に伴って更新される所定の記憶領域の値が、所定条件を満たすと第２区間から第１区間への移行が行われるので、有利な操作態様が報知され得る第２区間での遊技を適度に抑制することが可能となり、遊技者の射幸心を著しく煽ってしまうことがない。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正８】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１３

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正９】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１４】

以上のように、本発明のスロットマシンによれば、遊技者の射幸心を著しく煽ってしまうことがない。